



# 学校通信

令和元年12月25日  
東京都立葛飾盲学校長  
田島 忍  
(第10号)

勇気をもって新しい挑戦を！

主幹教諭 高田 千恵子

元号が平成から令和に代わった今年も残すところ1週間足らずとなりました。保護者の皆様には、本校の教育活動への御理解と御協力をありがとうございました。

学校では今、令和2年度の教育課程についての検討をしています。教育課程とは、教育の内容を学年に応じ授業時数との関連において総合的に組織した学校の教育計画です。子供たち一人一人のニーズに応えられるような教育活動を進めるため、十分な準備をしていきます。

さて、この時期「新年の抱負」を聞かれると、大それたことは言えないし・・・と子供たちは困ってしまうかもしれません。たとえ小さなことでも、自分が冒険心をもってやってみようとするのがとても大切だと、『勇気』という絵本が子供たちにメッセージを送っています。アメリカのバーナード・ウェーバーの書いた『CORAGE』(勇気)という本を日野原重明さんが訳されています。そのあとがきに、「どんな子どもも、将来大人になるにつれ生き方の選択をしなければならないのですが、日常の遊びや学びやスポーツの中でも勇気ある選択行動をしなくてはなりません。この本、『CORAGE』(勇気)の中には、危険性のあることや孤独であること、慣れないスポーツや遊びに際しての勇気ある決断といった場面のほかに、子ども同士や、子どものかかわる社会的場面でのマナーが次々に出てきます。外から見ると、消極的な、または、受身の決断の中にも、静かな勇気が隠れているのです。」とありました。

新しい経験を積み重ねていくことは子供たちにとって必要不可欠であり、どんなことでも新しくやってみようとするには、不安とその不安に打ち勝とうとする勇気が必要です。日々の勇気ある行動の一つ一つが子供たちの力になっていくことと思います。保護者の皆様と共に、子供たちの冒険心を支え、後押しできるような新しい年にしていきたいと思えます。どうぞよろしく願いいたします。

12月13日(金)に寄宿舎祭が開催されました。今年もたくさんの方が参加してくれました。はじめに介護等体験の学生達の演奏で賑やかにスタートしました。模擬店やゲームコーナーでは、みんな時間ぎりぎりまで楽しみ大盛況でした。交流全体会では、青葉中学校の生徒が迫力満点のソーラン節を披露してくれました。

舎生の発表では、参加者のみなさんに「僕たち 私たちの寄宿舎オー！ 舍っていいぜ」をテーマに作った映像と劇で参加者のみなさんに寄宿舎での生活を紹介しました。短い期間の練習でしたが当日はみんなの息の合った発表を披露することができました。文責：田村

